

全国の自殺者は、年間3万人を超えています。
高知県でも、毎年200人以上の方が自ら命を絶っています。
自殺は、個人だけの問題ではなく、家族や周囲の人々に
大きな悲しみと心の傷をもたらします。
大切な人を失った遺族の方の苦しみに気づき、
地域社会全体で支えあうため、
私たち一人ひとりができることを一緒に考えてみませんか。

自死遺族支援全国キャラバンin高知

入場無料

自死遺族支援を考えるシンポジウム

「遺された人の苦しみと向き合う」
～ 共に生きる社会の中でできること ～

- 自死遺族の体験談
- シンポジウム

<シンポジスト>

川野 健治	自殺予防総合対策センター自殺対策支援研究室長
山口 和浩	NPO法人自死遺族支援ネットワークRe代表・ NPO法人自殺対策支援センターライフリンク
小野川 恵利	四万十町 保健師
元吉 喜志男	高知県健康福祉部副部長

<コーディネーター>

山崎 正雄 高知県立精神保健福祉センター所長

日時

平成20年2月17日(日)
13:30~16:30 (開場13:00)

場所

高知会館(白鳳)

高知市本町5-6-42 定員200名

お問合せ先

高知県健康づくり課 TEL:088-823-9669

- 主催：高知県
- 後援：内閣府・自死遺族支援全国キャラバン実行委員会・高知県医師会・高知県精神科病院協会・高知県精神神経科診療所協会・
高知県臨床心理士会・高知臨床心理協会・高知県精神保健福祉士協会・高知いのちの電話協会・高知県社会福祉協議会・
NHK高知放送局・高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・高知ケーブルテレビ・FM高知
- 協賛：日本財団